



平成 26 年 5 月 9 日

各 位

上場会社名 日 特 建 設 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役社長 中 森 保
コード番号 1 9 2 9 (東証第 1 部)
問 合 せ 先 執行役員経営戦略本部副本部長
川口 利一
(電話番号) 0 3 - 3 5 4 2 - 9 1 6 4

中期経営計画【StepⅢ】(平成 26 年度～平成 28 年度)の策定について

当社は、平成 26 年 5 月 9 日開催の取締役会において、平成 27 年 3 月期を初年度とする中期経営計画【StepⅢ】(平成 26 年度～平成 28 年度)を決議いたしましたのでお知らせいたします。

これまで、中期経営計画【Step I】(平成 20 年度～平成 22 年度)を「新生日特の創生」、中期経営計画【StepⅡ】(平成 23 年度～平成 25 年度)を「新生日特の安定基盤の構築」と位置付けて、各施策を実施してまいりました。その結果、計画以上の業績を確保することができました。

平成 26 年度からの 3 年間は、東日本大震災の復興の加速や国土強靱化政策もあり建設市場は堅調に推移すると予測されるものの、わが国の少子高齢化や財政状況を踏まえると長期的には国内の建設市場は縮小し、その内容も大きく変わるものと思われまます。新たに策定した中期経営計画【StepⅢ】では、成長への「挑戦」をテーマに「効率的な収益確保と将来の建設市場の変化を見据えた事業戦略・組織を構築する期間」と位置付け、下記の目標達成に向け全役職員一丸となり実行してまいります。

記

1. 経営理念・経営ビジョン

※経営理念

『基礎工事における総合技術力と効率的な経営で、安全・安心な国土造りに貢献する会社』

※経営ビジョン

『信頼される技術力に培われた、環境・防災工事を主力とした基礎工事のエキスパート』

～ステークホルダーにとって魅力ある会社～ ～従業員にとって働きがいのある会社～

2. 計画の位置付け

効率的な収益確保と将来の建設市場の変化を見据えた事業戦略・組織を構築する期間

3. 経営目標

(1) 営業面の目標

・法面工事のトップ

- ・地盤改良受注高の 20%増加
- ・補修分野の営業強化
- ・海外工事への進出
- (2) 財務面の目標
 - ・自己資本比率：45%以上
- (3) その他の目標
 - ・営業利益率：3.5% 以上
 - ・計画期間内に配当性向 30%以上

4. 事業戦略

- (1) 事業面
 - ・収益確保：「生産性と利益重視」
 - ・市場変化への適応を図る：防災、維持、補修技術の「技術蓄積」、「市場開拓」
 - ・新分野への進出：海外基盤の構築
- (2) 人的資源及び組織
 - ・人給制度改定：人的資源の底上げ
 - ・現場支援体制構築：災害、品質不良の低減
 - ・研修プログラム見直し：技術者育成
 - ・職場環境改善：従業員にとって働きがいがある会社
- (3) その他
 - ・本店機能の集約と効率化を目的とした本店移転の実施

以 上

中期経営計画StepⅢ概要 (平成26年度～平成28年度)

平成26年5月
日特建設株式会社

この資料に掲載されている情報のうち、過去の実績以外のものは、現在入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因については当社の判断による仮定を前提としており、実際の業績はこれらと異なる結果になる場合がありますことをご了承ください。

目次

- 1.前中期経営計画（StepⅡ）の成果
 - （1）経営目標の達成状況
 - （2）数値計画と実績の対比
- 2.中期経営計画（StepⅢ）の概要
 - （1）経営理念
 - （2）StepⅢの位置付け
 - （3）経営目標
 - （4）数値計画
 - （5）事業戦略

1.前中期経営計画（StepⅡ）の成果 （平成23年度～平成25年度）

(1) 経営目標の達成状況

(2) 数値計画と実績の対比

1-(1).経営目標の達成状況

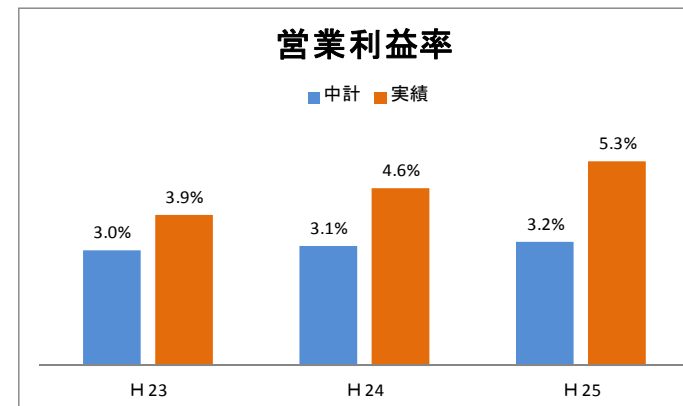
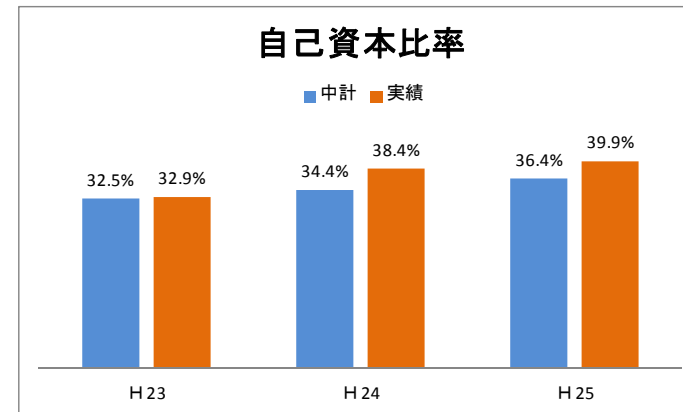
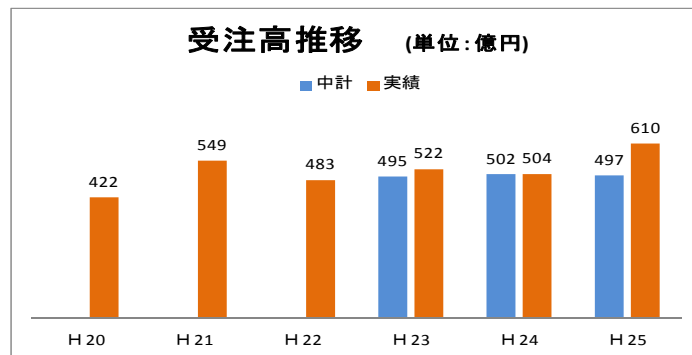
◆前計画の位置付け

「安定基盤の構築」

安定した収益で、更なる資本の改善を図り強固な経営基盤を構築する。

◆前計画の経営目標と達成状況

- ・営業面
法面工事のトップ
地盤改良工事受注高10%増
- ・財務面
自己資本比率35%以上
- ・その他
営業利益率 3.0%以上
計画期間内の継続配当



1-(2).数値計画と実績の対比

(単位:億円)

| 連結 | 平成23年度 | | 平成24年度 | | 平成25年度 | |
|-------|--------|------|--------|------|--------|------|
| | 中計 | 実績 | 中計 | 実績 | 中計 | 実績 |
| 受注高 | 495 | 521 | 502 | 504 | 497 | 610 |
| 売上高 | 527 | 520 | 505 | 532 | 516 | 572 |
| 売上総利益 | 66 | 66 | 66 | 72 | 67 | 79 |
| 販管理費 | 50 | 45 | 50 | 48 | 50 | 49 |
| 営業利益 | 15 | 20 | 15 | 24 | 16 | 30 |
| % | 3.0% | 3.9% | 3.1% | 4.6% | 3.2% | 5.3% |
| 営業外損益 | △ 1 | △ 1 | △ 1 | △ 2 | △ 1 | △ 1 |
| 経常利益 | 14 | 18 | 14 | 22 | 14 | 29 |
| % | 2.8% | 3.6% | 3.0% | 4.2% | 2.9% | 5.1% |
| 法人税等 | 0 | 1 | 1 | △ 12 | 1 | 12 |
| 当期純利益 | 14 | 18 | 14 | 35 | 14 | 16 |

| | | | | | | |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 有利子負債 | 32 | 30 | 26 | 20 | 20 | 16 |
| 純資産 | 110 | 120 | 116 | 150 | 123 | 163 |
| 自己資本比率 | 32.3% | 32.9% | 34.1% | 38.4% | 36.0% | 39.9% |

2.中期経営計画（StepⅢ）の概要 （平成26年度～平成28年度）

- (1) 経営理念
- (2) StepⅢの位置付け
- (3) 経営目標
- (4) 数値計画
- (5) 事業戦略

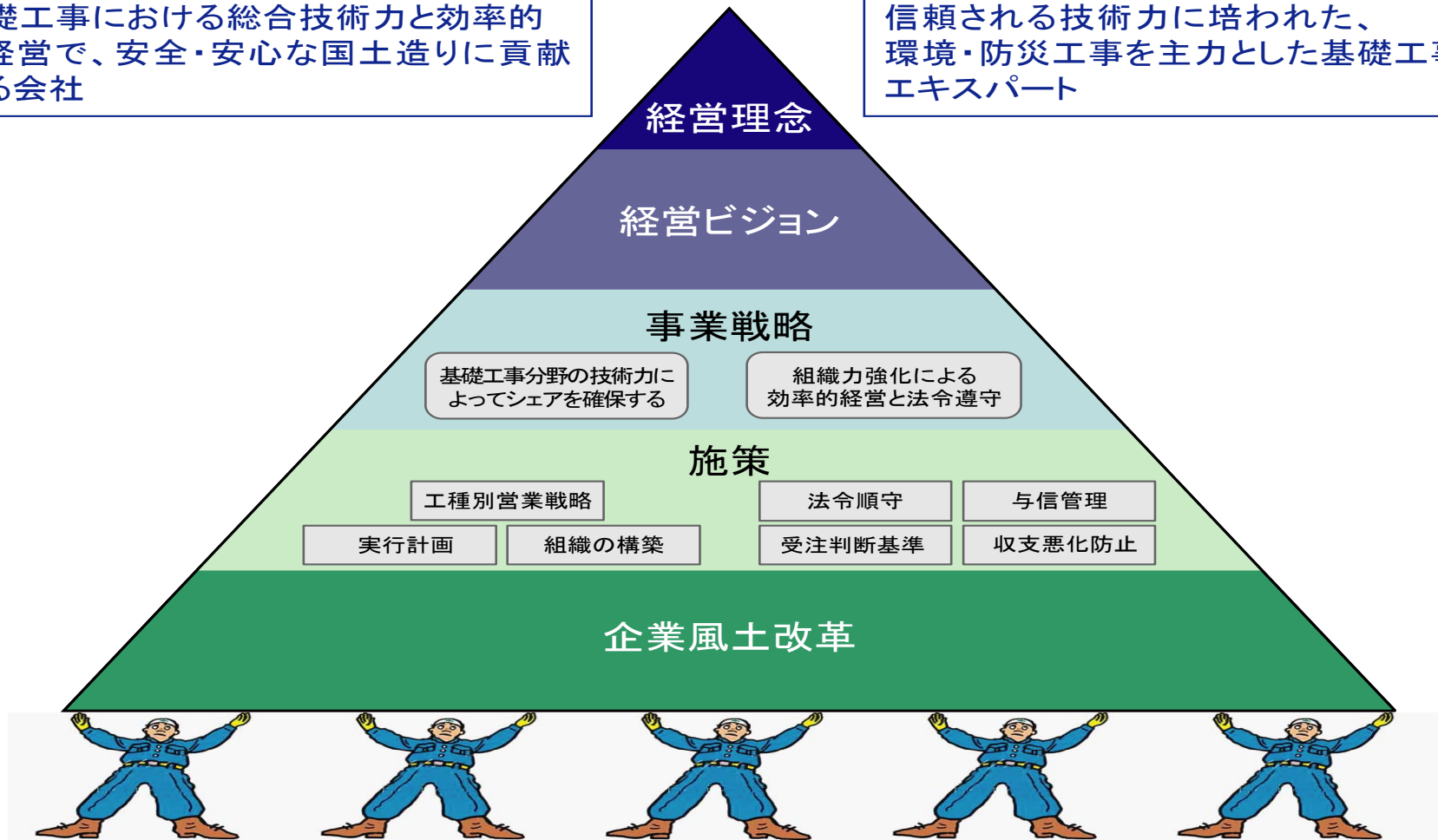
2-(1).経営理念

経営理念

基礎工事における総合技術力と効率的な経営で、安全・安心な国土造りに貢献する会社

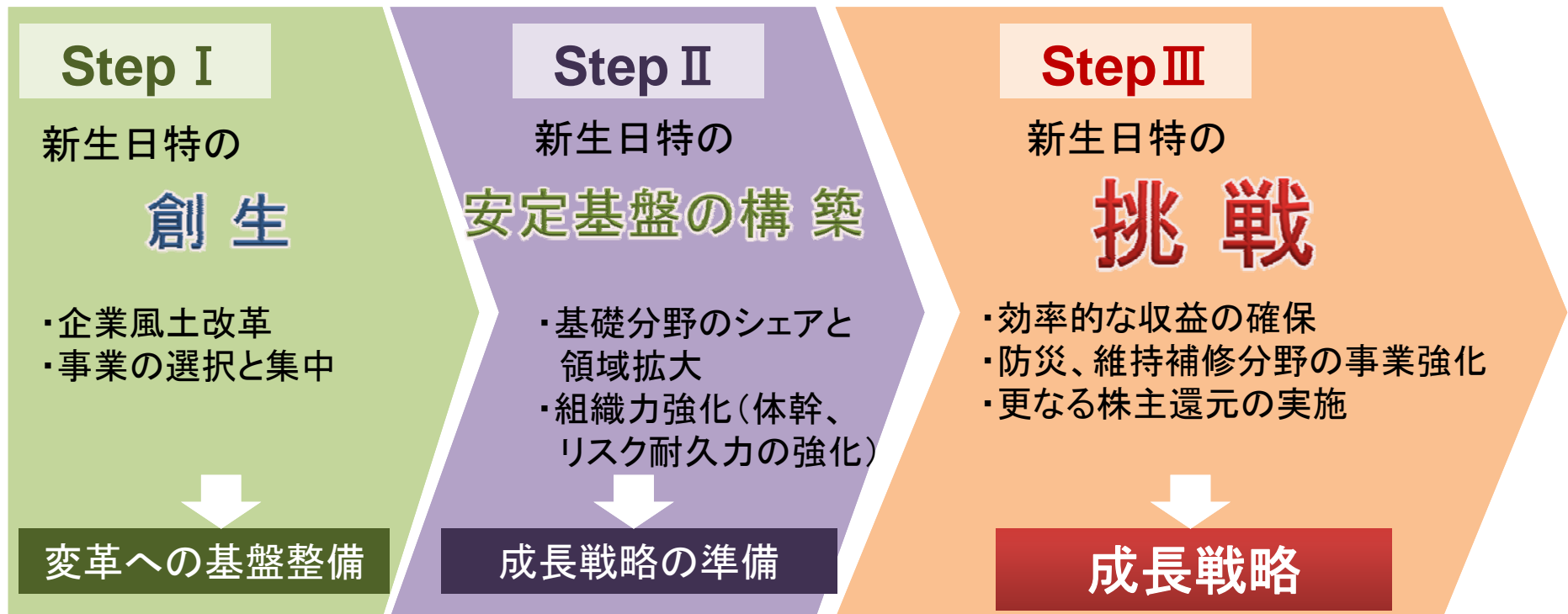
経営ビジョン

信頼される技術力に培われた、環境・防災工事を主力とした基礎工事のエキスパート



2-(2). Step III の位置付け

良好な受注環境の中で「効率的な収益確保」を図り、将来の「建設市場の変化」を見据えた事業戦略と組織を構築する。



2-(3).経営目標

1) 営業面の目標

- ・法面工事のトップ
- ・地盤改良受注高の20%増加
- ・補修分野の営業強化
- ・海外工事への進出

2) 財務面の目標

- ・自己資本比率 45%以上

3) その他の目標

- ・営業利益率 3.5% 以上
- ・計画期間内に配当性向30%以上

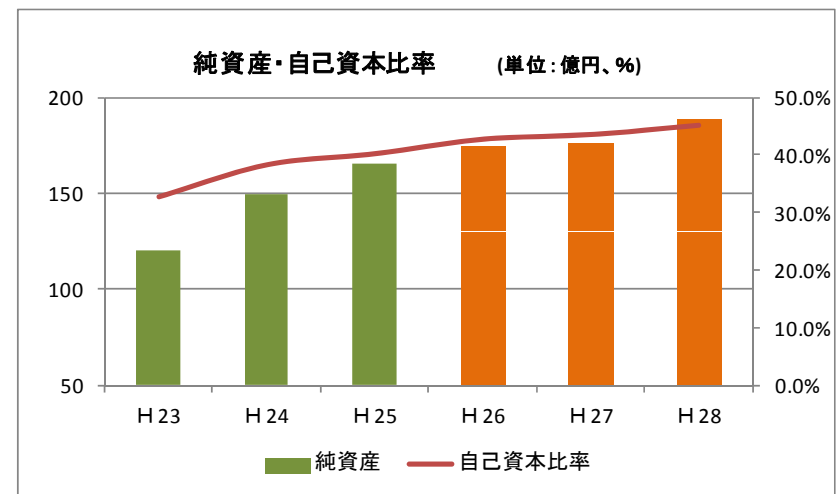
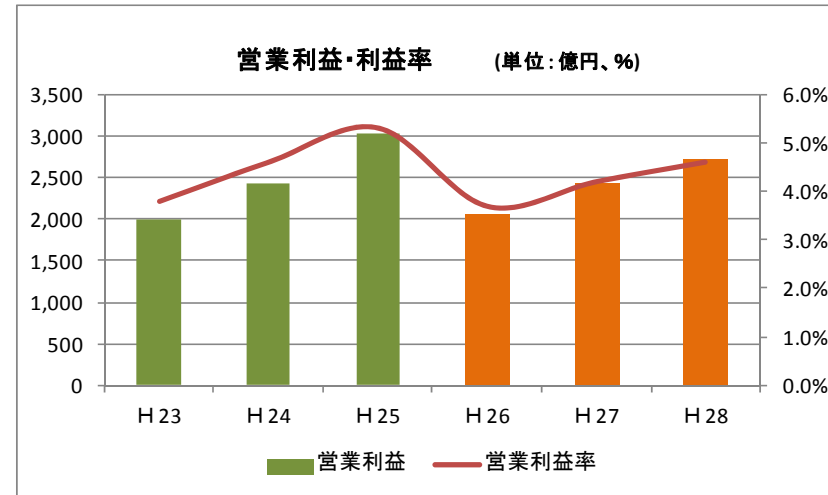
2-(4).数値計画

(単位:億円)

| 連結 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|-------|--------|--------|--------|
| 受注高 | 563 | 569 | 578 |
| 売上高 | 561 | 578 | 595 |
| 売上総利益 | 77 | 82 | 85 |
| 販管理費 | 56 | 58 | 58 |
| 営業利益 | 20 | 24 | 27 |
| % | 3.7% | 4.2% | 4.6% |
| 営業外損益 | △ 1 | △ 1 | △ 1 |
| 経常利益 | 19 | 23 | 26 |
| % | 3.5% | 4.0% | 4.4% |
| 特別損益 | 0 | △ 20 | 0 |
| 法人税等 | 7 | 1 | 9 |
| 当期純利益 | 11 | 1 | 17 |

| | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 有利子負債 | 12 | 8 | 4 |
| 純資産 | 174 | 176 | 189 |
| 自己資本比率 | 42.8% | 43.6% | 45.2% |

※平成27年度:本店移転に伴う特別損失計上



2- (5).事業戦略

1)事業面

- ・収益確保～「生産性と利益重視」
- ・市場変化への適応を図る
～防災、維持補修技術の「技術蓄積」、「市場開拓」
- ・新分野への進出～海外基盤の構築

2) 人的資源及び組織

- ・人事給与制度改定～人的資源の底上げ
- ・現場支援体制構築～災害、品質不良の低減
- ・研修プログラム見直し～技術者育成
- ・職場環境改善～働きがいのある会社

3) その他

- ・本店機能の集約と効率化を目的とした本店移転の実施